

# 歯科医師国家試験制度改善検討部会について

## 1. 趣 旨

- 歯科医師国家試験は、歯科医師として具有すべき知識および技能を問う試験である。厚生労働省では、国家試験として妥当な範囲と適切なレベルを保つため、これまで定期的に国家試験の改善に努めてきている。
- 現行の歯科医師国家試験は、「歯科医師国家試験制度改善委員会報告書」（平成12年8月）を踏まえ、実施されているところであるが、現行の国家試験を評価するとともに、上記報告書における中長期的課題（実技試験、試験問題の公募など）について、検討を行う必要がある。
- そこで、有識者から成る「歯科医師国家試験制度改善検討部会」を開催し、歯科医師国家試験の改善事項について検討を行うこととする。

## 2. 主な検討課題

- (1) 現行の国家試験の評価について
  - ・ 出題内容について
  - ・ 必修問題、禁忌肢について
- (2) 本格的なプール制への移行について
- (3) 試験の早期化について
- (4) 予備試験の試験科目について

## 3. 委 員

- 別紙のとおり

## 4. 予 定

- 平成15年度中に「歯科医師国家試験制度改善検討部会」として報告書を取りまとめ、医道審議会歯科医師分科会に報告する。
- また、同部会における報告書を踏まえ、平成16年度中に歯科医師国家試験出題基準（以下、「ガイドライン」という。）の改定を行う。
- 平成18年の歯科医師国家試験から新しいガイドライン等を適用する。

「歯科医師国家試験制度改善検討部会」委員名簿

石橋 寛二	岩手医科大学歯学部教授
伊藤 学而	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科教授
小野瀬英雄	日本大学教授
川添 堯彬	大阪歯科大学教授
東理十三雄	日本歯科大学新潟歯学部長
黒崎 紀正	東京医科歯科大学歯学部附属病院長
斎藤 毅	日本大学教授
高田 健治	大阪大学大学院歯学研究科教授
戸田 忠夫	大阪歯科大学教授
中村 亮	徳島大学名誉教授
橋本 修二	藤田保健衛生大学医学部教授
花田 晃治	新潟大学大学院医歯学総合研究科教授
久光 久	昭和大学歯学部教授
部会長 森本 俊文	松本歯科大学総合歯科医学研究所教授
薬師寺 仁	東京歯科大学教授